# パラソル組立・取扱説明書ポット型ウェイトの設置

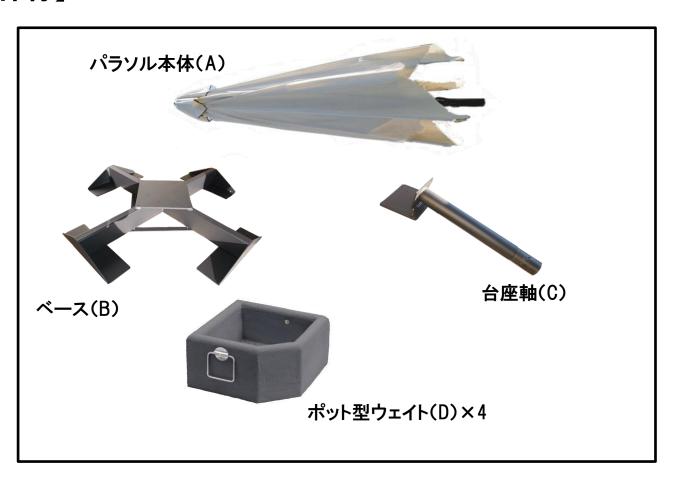
# CP5050/CP6060

この度は、テイジンパラソルをお買い上げいただきありがとうございます。 この説明書は安全に組み立てて、取り扱うためのものですので、説明書の記載内容に従って下さい。 万が一、従われなかった場合には、破損やケガの原因になることがあります。 不明な点がございましたら、販売店にお問合せ下さい。



このマークの付いている説明内容については、特に注意してください。

## 【部材】



## 【部品】

名称	数量	写真
キャップネジ(a)	4	
ワッシャー(b)	8	0
<b>寸切ボルト(c)</b> (※1 本は固定ベルト付)	2	Tarinin in the state of the sta
六角袋ナット(d)	4	

※1 台座軸に予め付属しているキャップネジ、ワッシャー各 2 個はこの中には含まれておりません。 ※2 寸切ボルト 2 本 (内 1 本は固体ベルト付) とワッシャー4 個、六角袋ナット 4 個はパラソル本体の 柱部分に予め設置されています。

## 【お客様で用意していただくもの】

- ・六角レンチ(8ミリ)
- ・スパナ(17ミリ)2本
- ・ヘルメット(安全のため着用して下さい。)

## 【作業人数】

・3人以上で組立作業を行って下さい。

# 【組立手順】

#### ベースと台座軸の組立

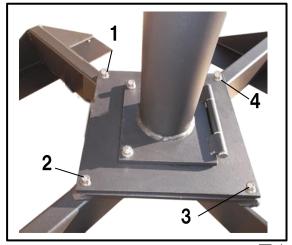
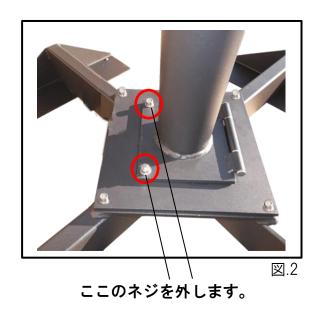


図.1

- ① 設置する場所が水平であることを確認してください。
- ② ベース (B) の上に台座軸 (C) を左図のように置きます。
- ③ キャップネジ(a) にワッシャー(b) を通して、台座の角4か所を六角レンチで締めます。

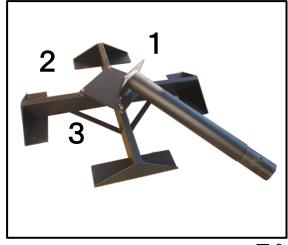
(図.1 1~4)

(初めに仮止めをして、最後、 六角レンチでしっかりと締めて 下さい。)



④ ベース(B)の上にある台座軸(C)の2つのキャップネジ(a)を外します。(図.2)※キャップネジ(a)を外すこと

※キャップネジ(a) を外すこと で台座軸(C) のポール部分を傾 けることができます。



⑤ ベースの4か所のうち、台座軸 が倒れている部分を除いた3か 所にポット型ウェイト(D)を置 きます。

(図.3 1~3)

図.3

#### 台座軸と本体の取付



① パラソル本体(A) 主柱底部の六 角袋ナット(d)2ヶ所を緩めて、 取り外します。(図.4)

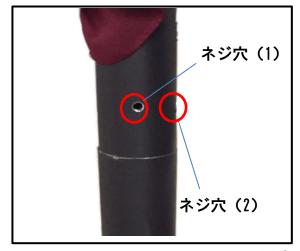
図.4



図.5

- ② 台座軸(C)のポール部分を傾け、 パラソル本体(A)を差込みます。  $(\mathbf{図.5})$ 
  - ※作業される方は、一人が台座軸 (C) を支えて、もう一人がパラソ ル本体(A)を抱えながらポールの 先とパラソルの主柱底部を差込む ようにして下さい。

※説明の写真はイタリアの仕様のため、 ウェイトの形状が異なります。



③ 台座軸 (C) とパラソル本体 (A) の主柱部が奥まで差込まれたこ とを確認したら、2ヶ所の穴の向 きが合うように調整して下さい。 (図.6)

図.6



④ 台座軸(C)のポール部分を起こして垂直になるように立てます。(図.7)

※パラソル本体(A)を抱えながら、徐々に台座軸(C)に近づいていくようにして立てるとスムーズに行えます。

図.7



台座軸(C)を起こす時には、充分 注意して作業を行って下さい。

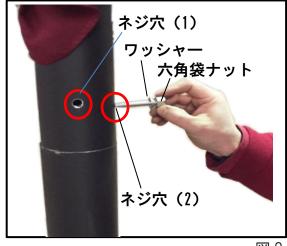
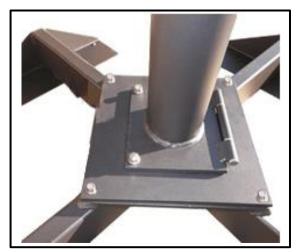


図.8

- ⑤ ③で調整した 2 ヶ所の穴の向き を再度確認して下さい。
- ⑥ それぞれの穴に①で取り外した 寸切ボルト(c)を通し、両端に ワッシャー(b)を入れ、六角袋 ナット(d)をスパナで締めて固 定します。(図.8)
- ⑦ 片方には、固定ベルトを一緒に 取り付けるようにして下さい。



⑧ ④で緩めたキャップネジ(a)を 六角レンチで締めて台座軸(C) を固定します。(図.9)



注意 ご確認下さい。

図.9

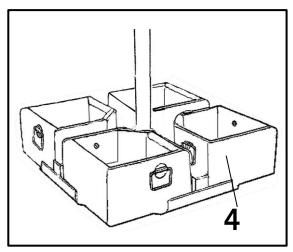


図.10

⑨ ベース(B)の残りの1か所にポット型ウェイト(D)を設置します。(図.104)

# 【使用方法】

#### パラソルの開閉

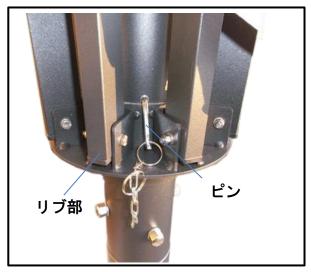


図.11

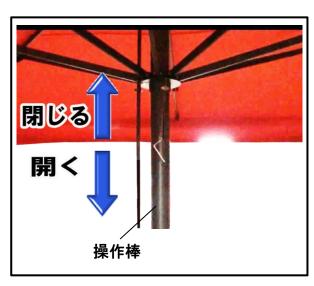
① パラソル本体(A) 主柱の中央部にあるピンを抜きます。

(図.11)

※このピンを抜くことにより、パラソルのリブ部が可動しますので、パラソルを開閉することができます。



図.11-1



② パラソルを固定している布製ベルト をほどきます。(図.11-1) ③ 母生たけ布 (キャンバス) を採すっ

- ③ 骨または布 (キャンバス) を揺すって、ねじれを取り除きます。
- ④ 操作棒を下に押し下げることにより パラソルが開きます。(図.12)
- ⑤ 操作棒を上に押し上げることにより パラソルが閉じます。



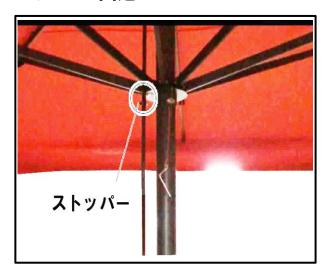
キャンバス付近に障害物がないことを確認してください。



操作棒の作動時には ケガの無いようご注意下さい。

図.12

#### パラソルの固定



① 主柱上部の円盤状の鉄板のくぼみ に、操作棒の突起部を引っ掛けて 固定します。(図.13)



ストッパー部が完全に **注意** かみあっている事を 確認して下さい。

図.13



図.14

② パラソル本体(A)の主柱の寸切 ボルト部より出ている固定ベル トで操作棒をしっかりと固定し ます。(図.14)

# 完成図



#### 【アフターサービスについて】

- ・アフターサービスのご依頼、ご相談はお買い求めの販売店までご連絡下さい。
- ・お取扱いまたはお手入れが適切でない為に生じた補修及び部品交換などは、有償となる場合もありますのでご了承下さい。
- ・部品の改良の為、予告なく仕様を変更する場合がございますので、予めご了承下さい。

### 【製品使用上の注意事項】

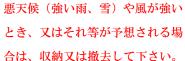
- ・この商品は正しくお取り付けいただき、ご使用いただかないと予期せぬ対物・人身事故に つながる恐れがあります。この説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。
- ・この説明書に記載されている内容に従わずに生じました商品故障・事故に関しましては、 責任を負いかねますので、予めご了承下さい。



夜間や外出の際 (パラソルが管理 できない場合) は、パラソルを収 納又は撤去して下さい。



天候(強い雨、雪)







化学薬品は変色の原因になります ので、使用しないで下さい。





柱や骨、キャンバス等に負荷を かけるような重いものを吊り 下げるのはお止め下さい。





冬場等において、パラソルが凍結 している際にはハンドル操作を行 わないで下さい。(解凍を待って操 作して下さい。)





パラソルの近くで、火気の使用は 十分に注意して下さい。 (火災の原因となります。)

●販売店

●発売元

## 帝人フロンティア株式会社

〒530-8605 大阪市北区中之島 3 丁目 2 番 4 号中之島フェスティバルタワー・ウエスト 31FTEL.06(6233)3154 FAX.06(6233)5191 https://solsolsol.jp/